

部の運営方針・課の目標設定書(令和2年度)

部コード	16	部名	生涯学習部	部長名	木下 登志子
1. 部の運営方針(予算編成・実施計画策定方針などを踏まえて、基本計画の分野別計画や重点プロジェクト、所管に係る分野別基本計画の目標を考慮して、部の目標を達成するための方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<p>●生涯学習環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公民館、図書館、鳥の博物館などでは、地域特性や社会動向、市民の学習ニーズを踏まえた学習機会の充実に努めます。また、学習情報の提供・学習相談等により、自主的な学習活動を支援します。市制施行50周年を記念して「山下清展」を実施します。開館30周年を迎える鳥の博物館では、記念企画展を実施します。</li> <li>「我孫子子ども読書活動推進計画」に基づき、学校や関係機関等と連携しながら、子どもが自主的に読書活動を行うことができるよう環境整備に取り組みます。</li> <li>施設の整備・充実では、公民館、図書館、鳥の博物館などの施設機能の充実に努めます。適正な維持管理や計画的な修繕を行うとともに、学校施設や既存施設を有効活用し、身近な学習の場の確保に努めます。</li> <li>学習で得た知識や経験を社会で活かすしくみづくりを進め、まちづくり活動へと発展するよう支援します。また、子どもの成長と自立への支援のため子ども部と連携し、地域の子ども関係団体の活動を支援します。</li> <li>新たな文化交流拠点施設については、関係課と情報共有するとともに、施設の文化芸術発信機能について、情報収集を行っていきます。</li> </ul> <p>●文化芸術活動への支援と地域文化の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民が文化芸術に触れ、参加できる機会を充実するとともに、文化芸術活動の創出や地域固有の文化の保存・継承に取り組みます。</li> <li>我孫子市内の史跡と文化財の計画的な保存と活用を目的とした「我孫子市文化財保存活用地域計画」を策定し、旧井上家住宅をはじめとした史跡や文化的資源の保存・活用を図るとともに、白樺文学館、杉村楚人冠記念館、旧村川別荘を「我孫子の大正・昭和文化遗产」として、相互補完と連携強化を進め、歴史・文化を体感する空間の魅力向上を図る等、さらに効果的な事業運営に取り組みます。</li> </ul> <p>●スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員など地域の人材と連携したイベントの実施、総合型地域スポーツクラブの活動支援などを通して、身近な場所でスポーツを楽しみ、健康な生活が送れるよう生涯スポーツを推進します。また、生涯スポーツを支える指導者の育成に関係団体等と連携して取り組みます。</li> <li>東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に合わせて関連事業を実施し、機運を盛り上げるとともに、我孫子市での聖火リレー実施に関係各課や団体と連携して取り組みます。</li> <li>体育施設の整備・充実では、市民体育館をはじめとした体育施設の計画的な修繕を行うとともに、学校体育施設開放の適切な管理運営、民間スポーツ施設の活用や近隣市のスポーツ施設との相互利用によるスポーツ・レクリエーション活動の環境づくりに取り組みます。</li> <li>五本松運動広場に新たなサッカー場を整備できるよう取り組みを進めます。</li> </ul>				<p>●生涯学習環境の充実では、めるへん文庫事業を実施するとともに、市制施行50周年を記念して、「我孫子を知る」取り組みを行った。</p> <p>●文化芸術活動の支援と地域文化の継承では、子供の舞台鑑賞は中止したものの郷土芸能祭をオンラインで実施した。「我孫子市文化財保存活用地域計画」を策定した。また、市民の所有する文化資料の調査・保存支援を行った。</p> <p>●スポーツの振興では、コロナウイルス感染症の影響により、エコマラソンや新春マラソンなどのイベントは中止したが、うなぎちカップは対策を講じて実施した。市民体育館の大改修工事を実施するとともに、コロナ対策を講じながらできるだけ市民が体育施設を利用できるよう努めた。五本松運動広場の整備については、結果的には再検討となったが実現に向けた検討を進めた。</p>	
				部の運営方針に対する部全体の総合評価	
				生涯学習基本計画に基づき、コロナウイルス感染症の影響で施設利用の制限やイベント等の中止・延期はあったものの、対策を講じ、また、手法を工夫し、関係課と連携しながら事業展開した。概ね部の運営方針に沿って施策を推進できた。	

課コード	02	課名	文化・スポーツ課	課長名	辻 史郎
2. 課の目標(部の運営方針を受けて課の取組方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<p>○文化芸術活動への支援と地域文化の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民が文化芸術に触れる・参加する機会、また、創造する機会として市民文化祭や子どものための舞台鑑賞を開催し、様々なイベント開催時には、文化活動を支える人材として市民スタッフを活用します。</li> <li>地域固有の文化である伝統文化の保存・継承を図るため、郷土芸能祭を開催し、郷土芸能活動団体や小中学生を含む後継者の育成を支援します。</li> <li>旧井上家住宅をはじめとする文化財資源の保存・活用に努め、継承していくため「我孫子市文化財保存活用地域計画」を策定します。</li> <li>白樺文学館、杉村楚人冠記念館、旧村川別荘を「我孫子の大正・昭和文化遗产」と位置付け、一体のものとして連携するとともに、所蔵する資料の効果的活用と各施設の効果的な運営を行います。</li> <li>市史資料調査や埋蔵文化財の発掘調査を通じて得た歴史資料を基に、我孫子の歴史について市のホームページ、文化財展等で分かりやすく情報発信していきます。</li> </ul> <p>○スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ協会・スポーツ少年団による競技大会の開催やスポーツ推進委員・総合型地域スポーツクラブによる地域スポーツイベント等とおして生涯スポーツの推進に取り組みます。また、天王台地区での新たな総合型地域スポーツクラブ設立に向けて準備を進めます。</li> <li>スポーツ指導者養成講座を開催し生涯スポーツを支える人材の育成を図ります。</li> <li>2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会聖火リレーの実施にスポーツ団体と連携して取り組みます。</li> <li>市民体育館を始めとした体育施設の維持補修、学校体育施設開放事業、民間スポーツ施設、近隣市のスポーツ施設相互利用などとおしてスポーツ活動の環境づくりに取り組みます。</li> <li>五本松運動広場の改修について、日本サッカー協会などの協力を得ながら整備計画の検討に取り組みます。</li> </ul>				<p>○文化芸術活動の支援と地域文化の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症防止の観点から、市民文化祭や子どもの舞台鑑賞事業は開催できなかったが、実行委員会と話し合いを重ね、令和3年度以降のあるべきイベントの姿を研究することができた。また、郷土芸能祭のオンライン開催は新しい生活様式を意識した取り組みとしてノウハウの蓄積となった。</li> <li>白樺文学館のエレベーター改修工事を実施し、コロナ後に備えた施設整備をはかることができた。</li> <li>我孫子市文化財保存地域計画は文化庁より千葉県初の計画認定を受け、今後の市の文化財の総合的な管理活用計画として活かしていく。</li> </ul> <p>○スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症防止の観点から、スポーツイベントは実施できないものが多かったが、うなぎちカップは感染防止策を講じた上で、スポーツ推進委員、スポーツ協会の協力を得て実施することができた。</li> <li>総合型地域スポーツクラブはコロナ禍にあっても工夫しながら活動を継続することができた。</li> <li>市民体育館のフロア改修を実施し、三密を防ぐ工夫をしながら施設開放を継続し、より良いスポーツ環境づくりに寄与することができた。</li> </ul>	
3. 課の目標を達成する上での課題と対応(人員の配置、組織のあり方など)					
<ul style="list-style-type: none"> <li>文化芸術活動への支援の充実に向けて体制を強化する必要がある。</li> <li>遺跡発掘調査が多くなる事が予想されることや、旧井上家住宅の保存整備工事、体育施設の維持・管理、大規模改修などの事業があるため、遺跡発掘調査、建築・土木の設計監理のできる専門的知識を持った職員の日常的な参画が必要である。また、市内に残された古文書などの市史資料の解析とデジタル化を担当する職員の配置が必要である。</li> </ul>					

4. 原因分析・改善策	
<p>(課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化振興事業としては、市民文化団体の支援だけでなく、市の文化振興がどうあるべきかを考え計画的に実施する必要がある。</li> <li>我孫子市文化財保存活用地域計画が実効性ある計画となるよう、文化財の保存と活用をはかる。その際には積極的に地方創生交付金などの補助金を活用していくよう、企画課と調整をはかる。</li> <li>五本松運動広場の改修については、企画課とともに近隣市の事例などを研究し、体育館など市のスポーツ施設と合わせて今後のあるべき姿を検討していく。</li> </ul>	<p>(部長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化振興、歴史文化財、スポーツ振興、いずれも中長期的な施策の方向を見据えて取り組んでいく必要がある。</li> </ul>

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業									
事務事業名(個別事業)	重づけ該当	施策コード	指標	単位	現況値	目標値	実績値	達成率(%)	評価
1 ふれあいキャンプ場管理運営	重2	11202	キャンプ場の利用者数	人	3,386	8,500	0	0	現状
2 文化事業市民スタッフの活用	重無	53101	市民スタッフの稼働人数(スタッフ1名の半日勤務を1人と算定)	人	2	90	2	2.22	現状
3 文化芸術振興活動支援	重無	53101	共催・後援事業で実施した事業への参加者(鑑賞者)数	人	5,804	50,000	5,804	11.61	現状
4 文化祭	重無	53102	文化祭参加(発表)者数	人	0	4,200	0	0	現状
5 めるへん文庫	重無	53101	応募作品数	編	125	190	125	65.79	拡充
6 子どものための舞台鑑賞事業	重無	53102	入場者数	人	0	400	0	0	現状
7 寄贈作品の保存と活用	重無	53102	修復した芸術作品の数	点	1	40	1	2.5	現状
8 市民参加型コンサート	重無	53102	実施回数	回	0	1	0	0	現状
9 郷土芸能活動の保護育成	重無	53201	郷土芸能祭参加者数	人	18	100	18	18	現状
10 不特定遺跡発掘調査	重無	53302	発掘調査実施率(実施件数/発掘調査しなければならない件数)	%	0	100	100	100	現状

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業										
事務事業名（個別事業）	重 施 該 当	施 策 コ ー ド	指 標	単 位	現 況 値	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	評 価	
11 文化財の指定調査と保存支援	重2	53301	指定件数（累計）	件	17	18	18	100	現状	
12 民間開発発掘調査	重無	53302	発掘調査実施率（実施件数／発掘調査しなければならない件数）	%	0	100	100	100	現状	
13 考古遺物整理	重無	53302	刊行冊数（累計）	冊	63	65	65	100	現状	
14 文化財説明板・誘導板の整備	重無	53303	説明板・誘導板の設置数（累計）	基	75	77	0	0	現状	
15 文化財展示会の実施	重無	53303	文化財展示会来場者数	人	0	1,200	0	0	現状	
16 電腦考古博物館の運営	重無	53303	電腦考古博物館アクセス件数	件	0	180,000	230,190	127.88	現状	
17 市史調査研究	重無	53302	市史関係図書の刊行数	冊	86	88	88	100	現状	
18 杉村楚人冠邸の保存と活用	重2	53301	年間入場者数	人	2,612	4,000	1,962	49.05	現状	
19 白樺文学館の運営	重2	53301	年間入場者数	人	4,703	5,100	2,837	55.63	現状	
20 体育施設管理運営事業	重無	51301	体育施設の延べ利用者数	人	63,227	100,000	63,227	63.23	現状	
21 学校体育施設開放事業	重無	51301	延べ利用者数	人	70,693	210,000	70,693	33.66	現状	
22 体育施設維持補修（含む放射能対策）	重無	51301	維持補修の進捗率	%	6	100	6	6	現状	
23 近隣市町との体育施設の相互利用・民間体育施設の一般開放の推進	重無	51301	一般開放している近隣市町・民間企業等の体育施設の数	施設	3	3	3	100	現状	
24 健康スポーツ普及事業	重5	51302	イベント参加者数	人	1,233	11,000	1,233	11.21	現状	
25 スポーツ振興事業	重無	51303	交付人数	人	37	150	37	24.67	現状	
26 文化財施設の管理・活用	重2	53301	年間来場者数（旧村川別荘）	人	3,351	4,900	3,108	63.43	現状	
27 旧井上家住宅の保存と活用	重2	53301	母屋保存整備工事実施設計	%	70	100	100	100	現状	
28 武道施設の建設整備の検討	重無	51301	整備計画の進捗率	%	0	0	0	0	現状	
29 公共事業発掘調査	重無	53302	発掘調査執行率	%	100	100	100	100	現状	
30 市民体育館管理運営	重無	51301	体育館施設の利用者数	人	84,248	175,000	84,248	48.14	現状	
31 市民体育館維持補修	重無	51301	維持補修進捗率	%	100	100	100	100	現状	
32 市民体育館改修事業	重無	51301	改修工事進捗率	%	100	100	100	100	現状	
33 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた取組み	重無	43101	事業数	回	1	1	1	100	その他	
34 文化財保存活用地域計画の推進	重2	53301	文化財保存活用計画の策定	%	70	100	100	100	現状	

部の運営方針・課の目標設定書(令和2年度)

部コード	16	部名	生涯学習部	部長名	木下 登志子
1. 部の運営方針(予算編成・実施計画策定方針などを踏まえて、基本計画の分野別計画や重点プロジェクト、所管に係る分野別基本計画の目標を考慮して、部の目標を達成するための方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<p>●生涯学習環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館、図書館、鳥の博物館などでは、地域特性や社会動向、市民の学習ニーズを踏まえた学習機会の充実に努めます。また、学習情報の提供・学習相談等により、自主的な学習活動を支援します。市制施行50周年を記念して「山下清展」を実施します。開館30周年を迎える鳥の博物館では、記念企画展を実施します。</li> <li>・「我孫子子ども読書活動推進計画」に基づき、学校や関係機関等と連携しながら、子どもが自主的に読書活動を行うことができるよう環境整備に取り組みます。</li> <li>・施設の整備・充実では、公民館、図書館、鳥の博物館などの施設機能の充実に努めます。適正な維持管理や計画的な修繕を行うとともに、学校施設や既存施設を有効活用し、身近な学習の場の確保に努めます。</li> <li>・学習で得た知識や経験を社会で活かすしくみづくりを進め、まちづくり活動へと発展するよう支援します。また、子どもの成長と自立への支援のため子ども部と連携し、地域の子どもの関係団体の活動を支援します。</li> <li>・新たな文化交流拠点施設については、関係課と情報共有するとともに、施設の文化芸術発信機能について、情報収集を行っていきます。</li> </ul> <p>●文化芸術活動への支援と地域文化の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が文化芸術に触れ、参加できる機会を充実するとともに、文化芸術活動の創出や地域固有の文化の保存・継承に取り組みます。</li> <li>・我孫子市内の史跡と文化財の計画的な保存と活用を目的とした「我孫子市文化財保存活用地域計画」を策定し、旧井上家住宅をはじめとした史跡や文化的資源の保存・活用を図るとともに、白樺文学館、杉村楚人冠記念館、旧村川別荘を「我孫子の大正・昭和文化遗产」として、相互補完と連携強化を進め、歴史・文化を体感する空間の魅力向上を図る等、さらに効果的な事業運営に取り組みます。</li> </ul> <p>●スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員など地域の人材と連携したイベントの実施、総合型地域スポーツクラブの活動支援などを通して、身近な場所でスポーツを楽しみ、健康な生活が送れるよう生涯スポーツを推進します。また、生涯スポーツを支える指導者の育成に関係団体等と連携して取り組みます。</li> <li>・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に合わせて関連事業を実施し、機運を盛り上げるとともに、我孫子市での聖火リレー実施に関係各課や団体と連携して取り組みます。</li> <li>・体育施設の整備・充実では、市民体育館をはじめとした体育施設の計画的な修繕を行うとともに、学校体育施設開放の適切な管理運営、民間スポーツ施設の活用や近隣市のスポーツ施設との相互利用によるスポーツ・レクリエーション活動の環境づくりに取り組みます。</li> <li>・五本松運動広場に新たなサッカー場を整備できるよう取り組みを進めます。</li> </ul>				<p>●生涯学習環境の充実では、市制施行50周年を記念して「我孫子を知る」取り組みを行った。観察会は中止したが、オンラインによる講座やバーチャルツアーを実施、HPでの情報発信充実を心がけた。また、修繕の必要な箇所については応急処置も含めて全て対応した。</p>	
				部の運営方針に対する部全体の総合評価	
				生涯学習基本計画に基づき、コロナウイルス感染症の影響で施設利用の制限やイベント等の中止・延期はあったものの、対策を講じ、また、手法を工夫し、関係課と連携しながら事業展開した。概ね部の運営方針に沿って施策を推進できた。	

課コード	04	課名	鳥の博物館	課長名	丸山 正晃
2. 課の目標(部の運営方針を受けて課の取組方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の自然を客観的に理解できるように、鳥類の科学を通じたグローバルな視点と、身近な鳥の生態観察を通じたローカルな視点との両面からの情報収集と提供を行います。</li> <li>・目標を定めた鳥類標本の収集活動を実施するとともに、収蔵標本は人類の共有財産という視点から恒久的な維持管理と情報提供に努めます。</li> <li>・鳥類の生息状況のモニタリング調査を継続し、地域の自然環境の変化をとらえることができるようにします。</li> <li>・市民が、鳥を通じて、地域の自然に愛着を持てるような環境学習活動を展開します。</li> <li>・関連施設との交流・情報交換を行い、各方面に開かれた博物館を目指します。</li> <li>・手賀沼周辺の自然環境を体験的に理解できるような環境学習活動を行います。</li> <li>・市民スタッフや友の会会員を中心に、市民との協働事業を展開します。</li> <li>・地域の小中学校の利用を促進するため、授業で使いやすいプログラムを提示します。</li> <li>・博物館施設の適切な維持管理に努めます。</li> <li>・開館30周年にちなみ、記念企画展を実施します。</li> </ul>				<p>新型コロナウイルス感染症の影響で4月から5月まで臨時休館し、市民参加型の事業の実施は難しい年となり入館者も減少したが、非対面型等の新たな工夫により一定の成果を上げた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 展示リニューアルに向けた文献資料の収集に留まったが、リファレンス出来るよう画像や図書データベース化を進めた。</li> <li>* 充実した展示や情報提供等を行っていくため、委託や館内での標本制作を効率良く進めた。</li> <li>* 市民参加はできなかったが、計画通りの鳥類センサスを実施した。</li> <li>* てがたんおよびこ自然観察隊は実施が出来なかった。また、ジャパンバードフェスティバルはオンライン開催となり、我孫子の自然を直接感じてもらうことが出来なかった。</li> <li>* 多くの室内啓発イベントが中止の中、テーマトークは7月からオンラインで実施し多くの方の参加があった。</li> <li>* 友の会と市民スタッフによるイベント・展示交流事業も制限や実施出来ないことが多かった。</li> <li>* 一方で来館記念グッズの見直しを検討したことから、ショップのみの来館者も多く見られた。</li> <li>* 長寿命化を目指し来館者の安全を確保することから、非常口周りなどの適切な修繕を行った。</li> <li>* 我孫子市制50周年・鳥の博物館開館30周年事業として、「30周年特別展示 日本の鳥」の企画展を開催し385種の標本を展示した。また友の会との共催企画展も実施した。</li> </ul>	
3. 課の目標を達成する上での課題と対応(人員の配置、組織のあり方など)					
開館30年以上経過し、科学の進歩と展示技術の発展に合わせた展示のリニューアルが必要であるが多大なコストがかかる。学芸スタッフの人員を維持しつつ、中長期的な計画を立案し段階的な実現を目指すとともに、博物館周辺の自然環境を活用した体験型の環境学習を発展させる。また、友の会や市民スタッフ、山階鳥類研究所など関連機関との連携・協働をはかり、提供できる情報の質と量ともに充実させ、市民にとって魅力ある博物館運営へと発展させる。					

4. 原因分析・改善策	
(課長) 開館以来の常設展示のリニューアルは継続的な課題であるが、正職学芸員の欠員により、検討課題の業務遂行が難しい状況が続いている。適正な人員要求を継続して行い、学芸員スタッフを充実させるとともに、厳しい状況であるが、あるべき展示の具現化に向け、着実な進展が図れるように館内体制全体で取り組んでいく必要がある。	(部長) 課題となる常設展示のリニューアルは最優先で取り組まなくてはならない課題であり、財源確保も含め、これからの博物館展示について館職員全体で積極的に取り組んでいく必要がある。

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業									
事務事業名(個別事業)	重宝該当	施策コード	指標	単位	現況値	目標値	実績値	達成率(%)	評価
1 てがたん	重2	11203	平均事業参加人数	人	0	24	0	0	現状
2 あびこ自然観察隊	重2	11203	平均事業参加人数	人	0	24	0	0	現状
3 ジャパンバードフェスティバル	重2	11203	参加団体数	団体	0	190	0	0	現状
4 室内啓発イベント	重2	11203	事業参加人数	人	1,209	1,100	1,209	109.91	現状
5 常設展の充実	重無	51103	来館者数	人	16,132	37,000	16,132	43.6	現状
6 企画展の実施	重無	51103	来館者数	人	16,132	37,000	16,132	43.6	現状
7 ミュージアムショップの充実	重2	11203	売上高	円	2,793	3,960	2,793	70.53	現状
8 博物館施設設備の維持管理	重無	51103	入館者数	人	16,132	37,000	16,132	43.6	現状
9 友の会・市民スタッフの活動支援	重無	51103	友の会・市民スタッフの登録人数	人	289	350	287	82	現状
10 鳥類生息状況調査	重無	51201	調査回数	回	14	14	14	100	現状

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業										
事務事業名（個別事業）		重 施 該 当	施 策 コ ー ド	指 標	単 位	現 況 値	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	評 価
11	鳥類標本・資料の収集	重無	51201	収蔵標本数	点	3,672	3,500	3,672	104.91	現状
12	図書・映像資料の整理とデータ作成	重無	51201	書籍蔵書数	冊	4,722	4,450	4,722	106.11	現状
13	常設展示リニューアル	重無	51103	文献等資料数	点	60	60	60	100	現状

部コード	16	部名	生涯学習部	部長名	木下 登志子
1. 部の運営方針(予算編成・実施計画策定方針などを踏まえて、基本計画の分野別計画や重点プロジェクト、所管に係る分野別基本計画の目標を考慮して、部の目標を達成するための方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<p>●生涯学習環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館、図書館、鳥の博物館などでは、地域特性や社会動向、市民の学習ニーズを踏まえた学習機会の充実に努めます。また、学習情報の提供・学習相談等により、自主的な学習活動を支援します。市制施行50周年を記念して「山下清展」を実施します。開館30周年を迎える鳥の博物館では、記念企画展を実施します。</li> <li>・「我孫子子ども読書活動推進計画」に基づき、学校や関係機関等と連携しながら、子どもが自主的に読書活動を行うことができるよう環境整備に取り組みます。</li> <li>・施設の整備・充実では、公民館、図書館、鳥の博物館などの施設機能の充実に努めます。適正な維持管理や計画的な修繕を行うとともに、学校施設や既存施設を有効活用し、身近な学習の場の確保に努めます。</li> <li>・学習で得た知識や経験を社会で活かすしくみづくりを進め、まちづくり活動へと発展するよう支援します。また、子どもの成長と自立への支援のため子ども部と連携し、地域の子ども関係団体の活動を支援します。</li> <li>・新たな文化交流拠点施設については、関係課と情報共有するとともに、施設の文化芸術発信機能について、情報収集を行っていきます。</li> </ul> <p>●文化芸術活動への支援と地域文化の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が文化芸術に触れ、参加できる機会を充実するとともに、文化芸術活動の創出や地域固有の文化の保存・継承に取り組みます。</li> <li>・我孫子市内の史跡と文化財の計画的な保存と活用を目的とした「我孫子市文化財保存活用地域計画」を策定し、旧井上家住宅をはじめとした史跡や文化的資源の保存・活用を図るとともに、白樺文学館、杉村楚人冠記念館、旧村川別荘を「我孫子の大正・昭和文化遗产」として、相互補完と連携強化を進め、歴史・文化を体感する空間の魅力向上を図る等、さらに効果的な事業運営に取り組みます。</li> </ul> <p>●スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員など地域の人材と連携したイベントの実施、総合型地域スポーツクラブの活動支援などを通して、身近な場所でスポーツを楽しむ、健康な生活が送れるよう生涯スポーツを推進します。また、生涯スポーツを支える指導者の育成に関係団体等と連携して取り組みます。</li> <li>・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に合わせて関連事業を実施し、機運を盛り上げるとともに、我孫子市での聖火リレー実施に関係各課や団体と連携して取り組みます。</li> <li>・体育施設の整備・充実では、市民体育館をはじめとした体育施設の計画的な修繕を行うとともに、学校体育施設開放の適切な管理運営、民間スポーツ施設の活用や近隣市のスポーツ施設との相互利用によるスポーツ・レクリエーション活動の環境づくりに取り組みます。</li> <li>・五本松運動広場に新たなサッカー場を整備できるよう取り組みを進めます。</li> </ul>				<p>○新型コロナウイルス感染症の影響により、当初計画をしていた学級・講座については、縮小や中止を余儀なくされたが、後期には感染予防を徹底し一部の学級や講座を実施することができた。実施した学級や講座については、様々な年齢層の市民が学習できるように努めた。</p> <p>○市制施行50周年事業として8月に実施する予定の「山下清展」については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、期間や会場を変更し、多くの市民が来場できるよう感染予防対策を徹底し実施する事ができた。</p> <p>○施設の経年劣化に伴う修繕等については、軽微な不具合は早期に修繕するようにし、市民の安全・安心に努めた。</p> <p>○新たな文化交流拠点施設については、今年度市民からの意見等を聴く予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大により、意見聴取ができなかった。</p>	
				部の運営方針に対する部全体の総合評価	
				生涯学習基本計画に基づき、コロナウイルス感染症の影響で施設利用の制限やイベント等の中止・延期はあったものの、対策を講じ、また、手法を工夫し、関係課と連携しながら事業展開した。概ね部の運営方針に沿って施策を推進できた。	

課コード	05	課名	生涯学習課	課長名	菊地 統
2. 課の目標(部の運営方針を受けて課の取組方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<p>1. 市民が学びたいときに学べる学習機会の充実</p> <p>○市民が学びたいときに気軽に学ぶことができるよう、生涯学習出前講座や公民館の学級・講座の実施などにより学習機会の充実を図ります。特に、社会教育主事が中心となった企画立案により幅広い世代が気軽に学ぶように講座を拡充していきます。</p> <p>2. 人づくり・まちづくりにつながる学習活動への支援</p> <p>○市民の学習活動がまちづくり活動として発展していくよう、社会や地域の課題をテーマとした学習事業や、時代の変化や市民ニーズに合った学習事業を関係課や市民活動団体など、様々な主体と連携しながら実施します。</p> <p>○学習した成果を社会や地域の中で活かせる人材を育成・発掘するとともに、学習成果を地域活動やまちづくりに活かせるきっかけづくりを進めます。</p> <p>○市制50周年記念事業では、我孫子市にゆかりのある「山下清展」を実施し、同時に子どもたち向けのワークショップの開催など、次世代に語り継がれるような企画も実施します。</p> <p>3. 学習施設の整備・充実</p> <p>○市民が身近な場所で快適に学習できるよう、生涯学習センターや湖北地区公民館などの学習施設の適正な維持管理を行うとともに、中長期的な視点にたって計画的に修繕を行います。</p> <p>○学校施設などの既存施設の有効利用を推進するとともに、地域交流教室の適正な維持管理と活用促進を図ります。</p> <p>○新たな文化交流拠点施設については、関係課と情報共有するとともに、施設の文化芸術発信機能について、情報収集を行っていきます。また、文化施設整備基金の管理・運用を行います。</p> <p>4. 市民の学習活動を支える体制の整備・充実</p> <p>○市民活動団体や大学、研究機関などと連携しながら、学習機会の情報や講師などの人材情報、学習の成果を活かす場の情報など、生涯学習に関するさまざまな情報を収集し、広く市民に提供できる体制の整備・充実を図ります。</p> <p>○生涯学習に関する多種多様な相談に的確に対応できるよう、相談体制の充実を図ります。</p> <p>5. 生涯学習関連事業の進行管理</p> <p>○第三次生涯学習推進計画とその前期実施計画に基づいて、市が実施する生涯学習関連事業の進行管理を行い、施策の総合的推進を図るとともに、生涯学習事業のさらなる充実を図ります。また、令和3年度からの後期実施計画について、生涯学習審議会の意見を聞きながら策定をしていきます。</p>				<p>1 市民が学びたいときに学べる学習機会の充実</p> <p>ア) 感染拡大により一部実施できなかったが、年代別に設定した公民館の学級・講座や出前講座を実施した。</p> <p>イ) 生涯学習に対する横断的な課題の共有や情報共有のため、当課に所属する社会教育主事と学芸員、図書館司書と有資格者会議を定期的開催した。</p> <p>2 人づくり・まちづくりにつながる学習活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学びの成果を地域に活かせるよう、後期に実施した長寿大学の講座に「地域の担い手づくり」の視点を設定し、実施した。</li> <li>・「山下清展」の開催については、感染予防を徹底し、子供向けのワークショップや講演会など当初計画通り実施することができた。</li> </ul> <p>3 学習施設の整備・充実</p> <p>ア) 新型コロナウイルス感染症予防のため、湖北地区公民館の自動水栓工事や換気のために我孫子地区・湖北地区の両公民館に網戸の設置工事等を行った。</p> <p>イ) 地域交流教室については、感染拡大のため令和2年度については貸し出しを行えなかった。</p> <p>ウ) 文化交流拠点施設については、新型コロナウイルス感染拡大により関係団体からの意見を聴取できなかった。</p> <p>4 市民の学習活動を支える体制の整備・充実</p> <p>ア) 教育委員会と連携協定を締結している中央学院大学との共催により、オリンピック・パラリンピックに関連する講座を実施した。</p> <p>イ) 社会教育に関する相談体制を強化するため、当課職員による社会教育主事の資格を受講した。</p> <p>ウ) 当課のホームページをリニューアルし、また生涯学習情報を発行し生涯学習の情報を広く提供した。</p> <p>5 生涯学習関連事業の進行管理</p> <p>ア) 生涯学習審議会を開催し、生涯学習施策について、意見をいただいた。</p> <p>イ) 令和3年度からの第3次生涯学習計画の後期実施計画を策定した。</p>	
3. 課の目標を達成する上での課題と対応(人員の配置、組織のあり方など)					
<p>○社会教育主事を中心とした企画運営体制にし、効率的・効果的な事業を推進できるようにする必要がある。</p> <p>○市内の教育機関と連携しながら、効果的な公民館運営を図っていく必要がある</p> <p>○アビスタ、湖北地区公民館とも経年劣化が目立っているため、効率的に予算を執行していく必要がある。</p> <p>○高齢化、少子化、貧困化などの地域的な課題に対する取り組みが必要である。</p>					

4. 原因分析・改善策	
<p>(課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大に伴い、令和2年度の前期は公民館の休館や事業の中止・延期などを余儀なくされたが、後期は感染予防を徹底し、一部事業を実施することができた。</li> <li>・市制施行50周年記念事業「山下清展」や「成人式」については、最大限の感染予防をしてクラスターなどの発生が生じない工夫をすることができた。このような大きな事業を感染も無く終了できたことは、コロナ禍での事業を実施するためのモデル的なものになったと自負している。</li> <li>・「新しい生活様式」に基づく公民館の利用方法等を、あらゆる機会で見直し、市民との協力体制が図られた。</li> </ul>	<p>(部長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナウイルス感染症の影響で状況が刻一刻と変化中、対策を講じながら関係課と連携し、「山下清展」や「成人式」などを実施できたことは、大きな自信につながった。</li> <li>・中止、延期となった事業もあるが、安全確保をしたうえで引き続き取り組みを進めていく。</li> </ul>

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業										
事務事業名(個別事業)	重づけ	該当	施策コード	指標	単位	現況値	目標値	実績値	達成率(%)	評価
1 視聴覚機材等の貸出	重無		51101	視聴覚機材等利用件数	件	243	300	40	13.33	縮小
2 成人式	重無		51102	成人式への出席率	%	68	70	72	102.86	現状
3 新たな文化交流拠点施設整備の検討	重無		53101	「建設構想」策定の進捗率	%	10	15	10	66.67	現状
4 地域交流教室の管理・運営	重無		51103	地域交流教室の利用率(総使用コマ数/使用可能コマ数)	%	32	50	0	0	現状
5 出前講座の運営	重無		51101	出前講座メニュー利用者数	人	3,355	3,500	721	20.6	現状
6 生涯学習普及啓発事業	重無		51201	生涯学習ニュース発行回数	回数	2	6	11	183.33	現状
7 生涯学習に関する情報提供と相談対応	重無		51201	人材情報、団体・グループ情報(ホームページ)へのアクセス数	件	2,976	3,300	4,966	150.48	現状
8 のびのび親子学級	重無		51102	受講者満足度	%	100	85	100	117.65	現状
9 公民館連絡協議会事務	重無		51102	千葉県公民館研究大会の参加者数	人	0	324	0	0	現状
10 家庭教育学級	重無		51102	受講者満足度(家庭教育の大切さを感じ、実践した受講生の割合)	%	70	75	0	0	現状

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業										
事務事業名（個別事業）		重 施 該 当	施 策 コ ー ド	指 標	単 位	現 況 値	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	評 価
11	熟年備学	重無	51102	学習内容に関心を持った学級生の割合	%	0	0	0	0	現状
12	長寿大学	重無	51102	地域活動への意識割合	%	75	75	75	100	現状
13	保育スタッフによる一時保育事業	重無	51101	保育利用者数	人	23	235	107	219.63	現状
14	施設管理事務	重無	51103	予定保守管理執行率	%	100	100	100	100	現状
15	湖北地区公民館の運営	重無	51103	1年間の延べ利用者数	人	172,238	175,000	48,725	27.84	現状
16	アビコでなんでも学び隊	重無	51101	満足度	%	0	96	0	0	現状
17	生涯学習推進計画の進行管理	重無	51201	実施計画に位置づけられた事業の進捗率	%	100	100	100	100	現状

部の運営方針・課の目標設定書(令和2年度)

部コード	16	部名	生涯学習部	部長名	木下 登志子
1. 部の運営方針(予算編成・実施計画策定方針などを踏まえて、基本計画の分野別計画や重点プロジェクト、所管に係る分野別基本計画の目標を考慮して、部の目標を達成するための方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<p>●生涯学習環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館、図書館、鳥の博物館などでは、地域特性や社会動向、市民の学習ニーズを踏まえた学習機会の充実に努めます。また、学習情報の提供・学習相談等により、自主的な学習活動を支援します。市制施行50周年を記念して「山下清展」を実施します。開館30周年を迎える鳥の博物館では、記念企画展を実施します。</li> <li>・「我孫子子ども読書活動推進計画」に基づき、学校や関係機関等と連携しながら、子どもが自主的に読書活動を行うことができるよう環境整備に取り組みます。</li> <li>・施設の整備・充実では、公民館、図書館、鳥の博物館などの施設機能の充実に努めます。適正な維持管理や計画的な修繕を行うとともに、学校施設や既存施設を有効活用し、身近な学習の場の確保に努めます。</li> <li>・学習で得た知識や経験を社会で活かすしくみづくりを進め、まちづくり活動へと発展するよう支援します。また、子どもの成長と自立への支援のため子ども部と連携し、地域の子ども関係団体の活動を支援します。</li> <li>・新たな文化交流拠点施設については、関係課と情報共有するとともに、施設の文化芸術発信機能について、情報収集を行っていきます。</li> </ul> <p>●文化芸術活動への支援と地域文化の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が文化芸術に触れ、参加できる機会を充実するとともに、文化芸術活動の創出や地域固有の文化の保存・継承に取り組みます。</li> <li>・我孫子市内の史跡と文化財の計画的な保存と活用を目的とした「我孫子市文化財保存活用地域計画」を策定し、旧井上家住宅をはじめとした史跡や文化的資源の保存・活用を図るとともに、白樺文学館、杉村楚人冠記念館、旧村川別荘を「我孫子の大正・昭和文化遗产」として、相互補完と連携強化を進め、歴史・文化を体感する空間の魅力向上を図る等、さらに効果的な事業運営に取り組みます。</li> </ul> <p>●スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員など地域の人材と連携したイベントの実施、総合型地域スポーツクラブの活動支援などを通して、身近な場所でスポーツを楽しみ、健康な生活が送れるよう生涯スポーツを推進します。また、生涯スポーツを支える指導者の育成に関係団体等と連携して取り組みます。</li> <li>・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に合わせて関連事業を実施し、機運を盛り上げるとともに、我孫子市での聖火リレー実施に関係各課や団体と連携して取り組みます。</li> <li>・体育施設の整備・充実では、市民体育館をはじめとした体育施設の計画的な修繕を行うとともに、学校体育施設開放の適切な管理運営、民間スポーツ施設の活用や近隣市のスポーツ施設との相互利用によるスポーツ・レクリエーション活動の環境づくりに取り組みます。</li> <li>・五本松運動広場に新たなサッカー場を整備できるよう取り組みを進めます。</li> </ul>				<p>生涯学習環境の充実において、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市制施行50周年を記念して、「我孫子を知る」取り組みを行った。</li> <li>・「子どもの読書活動推進計画」に基づいて、移動図書館の巡回や研修など学校図書館との連携を深めた。</li> <li>・移動図書館のステーションの追加を行った。</li> <li>・コロナ対策を講じながら、できる限り市民が図書館を利用できるよう努めた。</li> </ul>	
				部の運営方針に対する部全体の総合評価	
				生涯学習基本計画に基づき、コロナウイルス感染症の影響で施設利用の制限やイベント等の中止・延期はあったものの、対策を講じ、また、手法を工夫し、関係課と連携しながら事業展開した。概ね部の運営方針に沿って施策を推進できた。	

課コード	06	課名	図書館	課長名	宇賀神 修
2. 課の目標(部の運営方針を受けて課の取組方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<p>図書館は、次の6つの重点項目を基本方針として、市民の自主的な活動を支援することに努めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市民1人ひとりの声に耳を傾け、積極的に運営に反映させて、市民の誰もが気軽に利用できる図書館をめざします。</li> <li>2 地域の情報発信基地として、地域・生活課題の解決につながる資料を充実させ、市民が自ら考え判断していく材料を積極的に提供していきます。</li> <li>3 子どもをめぐる読書環境の向上に努め、学校等との連携をすすめます。</li> <li>4 高齢者・障害者へのサービスを充実させます。</li> <li>5 図書館の整備充実を図り、均等なサービスを展開します。</li> <li>6 施設の適正な維持管理に努めます。</li> </ol> <p>令和2年度については、上記目標を踏まえつつ、快適に市民が図書館を利用できるように努めます。また、市の子どもの読書活動推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため策定した「子どもの読書活動推進計画」に基づき、すべての子どもがあらゆる機会と場所で自主的に読書活動を行うことができるよう、学校及び関係機関等との連携を進め、市民図書館と学校図書館とのネットワーク化を図るなど、環境整備に取り組みます。</p> <p>現移動図書館車は更新後18年が経過し不具合も増えてきています。安全で確実な運行のために、移動図書館車を更新します。車両に車椅子も利用可能なリフトを装備することにより、障害者の利用や、高齢者・障害者施設への移動図書館車での巡回を推進します。また、子どもの読書活動を推進するため市内各学校への巡回や貸出し等のサービスを行うなど、活用の幅を広げていきます。</p>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の多種多様な資料・情報に対するニーズに応えるため、図書等のリクエストを受け付け、定期的にサービス選定会議(一般・児童)を開催し、資料収集と図書館サービスの向上に努めた。</li> <li>・杉村楚人冠記念館と連携して、郷土に関する講座を開催し、相互に利用促進を図った。</li> <li>・子どもの図書館利用の促進を図り、子どもが読書の楽しみを享受できるように、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、各種おはなし会、よむよむラリー(文字活字文化の日関連事業)、「おうちでよむよむセット」貸出事業(臨時休館対応)等を実施し、子どもの読書環境の向上に努めた。</li> <li>・高齢者・障がい者へのサービスでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、市民スタッフによる対面朗読サービスを年度後半に再開させた他、市内音訳ボランティア団体と協働でデージー録音図書の作成・貸出を実施し、活字による読書が困難な市民へのサービスの充実に努めた。</li> <li>・子どもの読書活動推進では、調べ学習への支援、学級文庫への貸出、移動図書館車の小学校への巡回、市民図書館・学校図書館連絡会議(オンライン開催)への出席等、学校及び指導課等と連携を進めた。また、我孫子市における子どもの読書活動推進に関する状況調査を行なった。</li> <li>・長寿命化計画に沿って、布佐分館の建物建具・分電盤・外灯を修繕し、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、分館の網戸を設置、布佐分館の洗面所等の自動水栓化を行ない、利用者にとって安全・安心で快適な読書環境の維持・向上に努めた。</li> <li>・あびこショッピングプラザの駐車場に、移動図書館の新ステーションを設置した。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、コロナ禍においても、子どもたちの学習活動に必要な図書が提供できるよう、小中学校への団体貸出を行なうために、新たにもう1台移動図書館車両を購入することになった(納入は令和3年度)。</li> </ul>	
3. 課の目標を達成する上での課題と対応(人員の配置、組織のあり方など)					
<p>市民の誰もが気軽に心ゆくまで図書館を利用できるようにするため、資料の収集及び老朽化した施設の維持・整備を、財政課、企画課、資産経営課等と協議しながら、計画的に進める必要があります。また、限られた予算で一定のサービスを維持するために、長年の研修・経験で培われた専門的な知識を有する職員を育成・配置し、市役所各課と連携し、相乗効果が上がるように事業を行っていくことが必要です。</p>					

4. 原因分析・改善策	
<p>(課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・限られた予算・人員体制の中で、持続可能な図書館サービスを提供していくために、業務及び正職員と会計年度任用職員との業務分担を含む組織の見直し等、図書館運営におけるこれからのあり方についてまとめていく必要がある。</li> <li>・市内巡回用の既存の移動図書館車の更新問題は残されており、解決策を検討する必要がある。</li> <li>・学校図書館と市民図書館との電算ネットワーク化は実現しなかったが、移動図書館の巡回、調べ学習への支援又は配本等、子どもの読書環境向上のため、学校等と連携していく必要がある。</li> </ul>	<p>(部長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な図書館サービスについては、既存サービスの維持にとらわれず、効率的で効果的な手法・内容を検討することが急務である。</li> <li>・現移動図書館は、ニーズとサービス過疎地への補完の視点を持って運営する必要がある。車両老朽化による不具合へ対応できるよう検討を進めておく必要がある。</li> </ul>

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業									
事務事業名(個別事業)	重宝該当	施策コード	指標	単位	現況値	目標値	実績値	達成率(%)	評価
1 カウンターサービス(貸出・返却・予約・案内・調べもの・配架等)	重無	51101	相談業務受付件数	件	32,836	32,900	26,396	80.23	現状
2 ハンディキャップサービス(図書館利用に障害がある方へのサービス)	重無	51101	宅配、郵送、対面朗読各サービス年間利用件数(合計)	件	1,185	1,190	1,296	108.91	現状
3 施設・団体への貸出サービス	重無	51101	年間団体貸出冊数	冊	32,396	32,410	15,800	48.75	縮小
4 移動図書館業務(委託)	重無	51101	移動図書館巡回ステーション年間貸出冊数合計	冊	21,781	21,800	19,965	91.58	現状
5 読書普及活動(講師派遣・出前講座)	重無	51101	出前講座及び職員派遣先、出張おはなし会、離乳食教室での読み	件	8	30	8	26.67	現状
6 図書館会議室及び展示スペースの提供	重無	51102	布佐分館会議室の利用回数(年間)	回	101	102	26	25.49	現状
7 図書館PR	重無	51102	ホームページの年間アクセス数	千件	1,374	1,375	1,061	77.16	現状
8 実習生受入れ・施設見学(一般・児童・生徒)	重無	51102	アビスタ探検隊参加者・図書館見学等参加者・実習生受入人数	人	253	1,110	253	22.79	現状
9 図書館の情報化推進	重無	51103	インターネット及び館内検索コンピュータからの予約(リクエスト)	千件	99	100	94	94	現状
10 図書館施設・設備維持管理	重無	51103	施設の安全性達成率(修繕実施箇所/安全確保のための必要修繕)	%	100	100	100	100	現状

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業										
事務事業名（個別事業）		重 施 該 当	施 策 コ ー ド	指 標	単 位	現 況 値	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	評 価
11	図書館資料管理	重無	51103	所蔵資料数（図書・雑誌・AV資料）に対する2年連続不明資料	%	0.12	0.13	0.12	108.33	現状
12	市外図書館・大学・関係機関との連携協力	重無	51201	年間相互貸借冊数	冊	6,326	8,000	6,326	126.46	現状
13	成人・青少年へのサービス	重無	51101	年間貸出利用者数（12歳以下・団体利用は除く）	千人	240	248	168	67.74	現状
14	郷土行政資料サービス	重無	51101	郷土行政資料（我孫子資料・千葉県資料）の年間貸出冊数	冊	2,967	3,400	2,824	83.06	現状
15	児童へのサービス	重無	51101	文字活字文化の日（関連事業）よむよむラリーのゴール数	枚	1,259	1,265	2,155	170.36	現状
16	子どもの読書活動推進計画の進行管理	重無	51201	学校図書館との連携による授業支援	回	32	33	45	136.36	現状
17	図書館の整備	重無	51103	館内会議における進行管理報告と見直しの協議	回	0	3	2	66.67	現状